シンポジウム

考古天文学と大和の景観

古代人たちは天体の運行に大きな関心を寄せた。それが生活の様々な場面で、
羅針盤となったからである。地球という天体上で生きるからこそ生まれる人の営みを、
考古天文学という新しい視覚で切り取ってみたい。

パネラー

北條 芳隆

東海大学教授・奈良女子大学客員教授

平原から纒向へ　― 日の出暦の移設 ―

白川 美冬

東海大学大学院

埋葬施設と太陽　― 朝日遺跡を中心に ―

コメンテーター

西谷地 晴美　奈良女子大学教授

2022。
6.18 ㊏

場所：けいはんなプラザ交流室
「天の川＋PLUS」（ラボ棟北側 11F）
要申込（定員 50 名、先着順）
参加費無料

時間：13：30 ～ 16：00

※You Tube ライブ（「奈良女子大学けいはんな公開講座」チャンネル）による同時配信
アーカイブは 6 月 22 日（水）17 時まで
※You Tube は申込不要

会場参加申込は
こちらから ⇒

問合せ先
奈良女けいはんな
narajo.keihanna@gmail.com
（QR コードが読み取れない方はこちらのアドレスに
氏名・連絡先をご送信ください。）

主催：奈良女子大学 STEAM・融合教育開発機構
共催：株式会社 けいはんな